

「開通した(六月) 五家荘横断林道を行く」

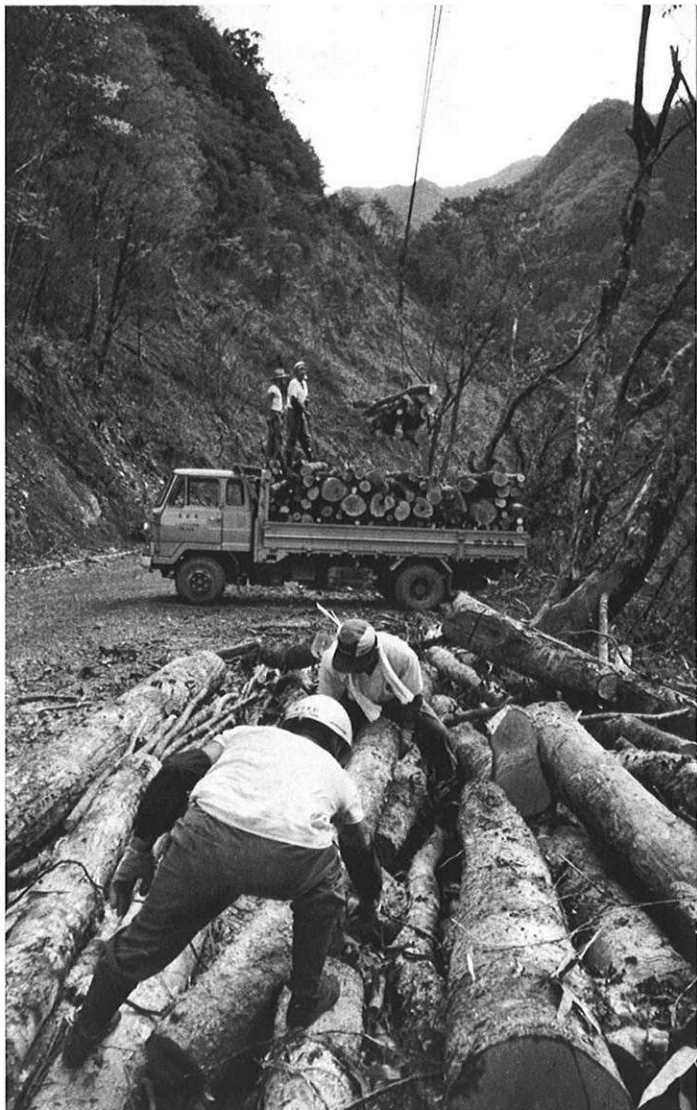
昭和三十三年着工、十二年ぶりに開通したこの横断林道は、泉村柿迫から、笹越トンネルを抜け、下屋敷、小原を経て椎原にいたる二三・一キロのルート。落合―椎原間が車で一時間半(従来は三時間)の短縮。標高一〇〇六メートルのこの谷線の眺めは格別で、豊富な森林資源の開発はもちろん、観光開発に大いに役立つものとして脚光を浴びている。



▲けわしい崖の上を蛇行する開発林道 ― 椎原付近 ―



▲有名な梅檀轟(せんだんとどろ)の瀧に紅葉がかけをさして…



▲林道がひらけて、木材の切出し、搬出も活発になった。



▲郵便配達もスピード化して大助かり…

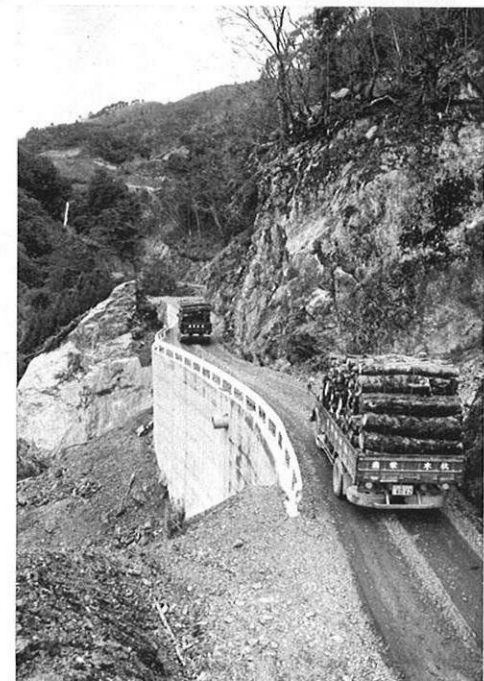
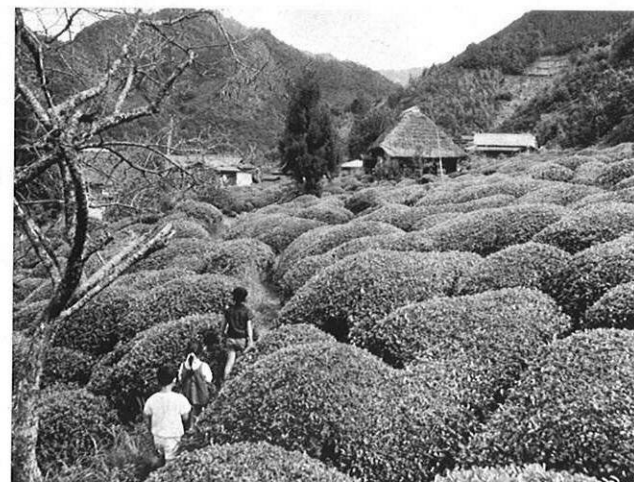


▲今や稀少価値? になった縦木のつり橋。

▶谷間にかかる橋もコンクリートの永久橋に。



▼五家荘はすばらしい人工茶園の波うつ里でもある。



▲木材を満載したトラックがひんぱんに通る。